

横浜市立病院等安全管理者会議

# 平成23年度 臨床工学部会報告

恩賜財団 済生会横浜市南部病院  
臨床工学技術部 加藤謙一



# 平成23年度 臨床工学部会参加施設

- \* 横浜市立市民病院
- \* 横浜市立脳血管医療センター
- \* 横浜市立みなと赤十字病院
- \* 公立大学法人 横浜市立大学付属病院
- \* 公立大学法人 横浜市立大学付属市民総合医療センター
- \* 聖マリアンナ医科大学横浜市西部病院
- \* 独立行政法人労働者健康福祉機構 横浜労災病院



# 平成23年度 臨床工学部会参加施設

- \* 昭和大学横浜市北部病院
- \* 恩賜財団 済生会横浜市東部病院
- \* 独立行政法人国立病院機構 横浜医療センター
- \* 昭和大学藤が丘病院
- \* 国家公務員共済組合連合会 横浜南共済病院
- \* 恩賜財団 済生会横浜市南部病院

計 13施設



# 臨床工学部会

**第1回 平成23年6月1日(水)  
横浜市健康福祉局保健所会議室**

**第2回 平成24年2月8日(水)  
横浜市健康福祉局7A会議室**



# 第1回 臨床工学部会

## \* 各施設紹介と業務内容

平成23年度になり、メンバーも若干交代となったため、

- ・ 各施設の紹介
- ・ ME部の人数
- ・ 各施設でME部が係っている業務内容の確認
- ・ ME部内の業務分担はどうしているか
- ・ 院内でのME部が参加している委員会はなにか

などについて話し合いを行った。



# 第1回 臨床工学部会

## \* 各施設紹介と業務内容

各施設によりスタッフ数は大きく異なるが、どの施設においてもMEスタッフが不足している。

MEが携わっている業務内容は各施設によってさまざまで、22床/人から150床/人となっている。

→病院側に働きかけ、定数を増員してもらおうようにしていきたい。



# 第1回 臨床工学部会

## \* 主な業務内容

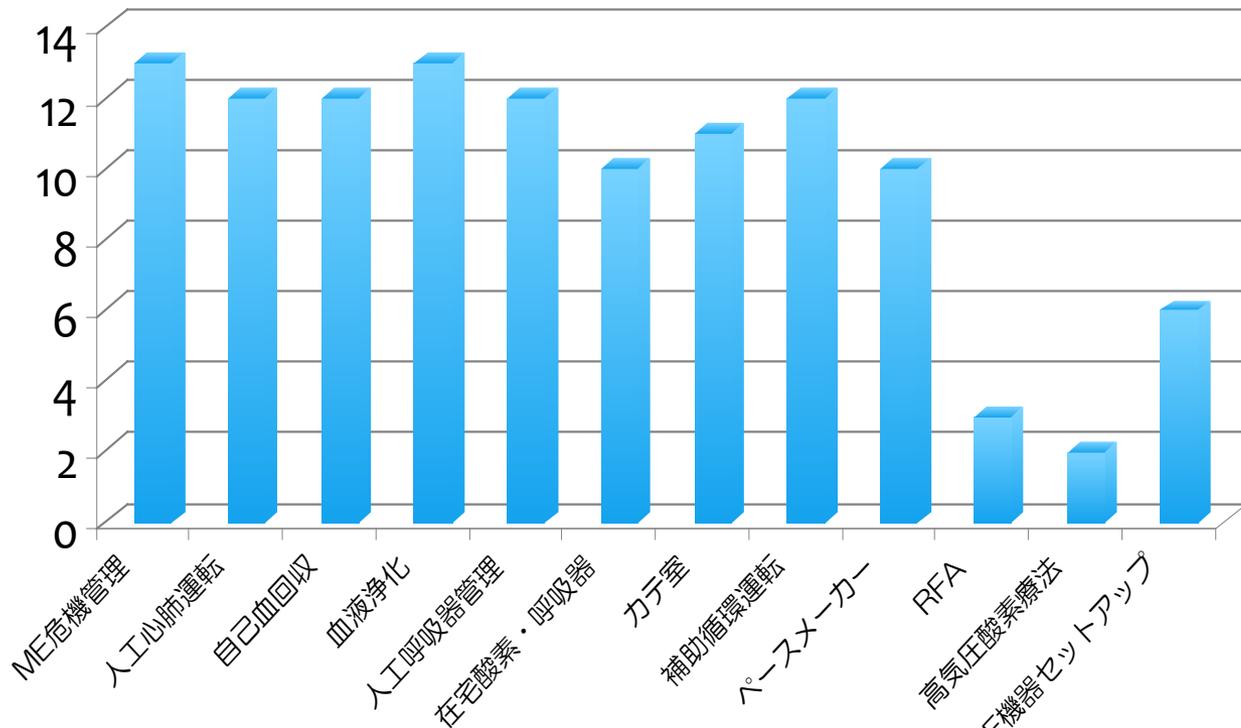
ME機器中央管理  
人工心肺運転  
自己血回収装置運転  
血液浄化  
人工呼吸器管理（RST・RCT含）  
在宅酸素、在宅呼吸器  
カテ室  
IABP・PCPSなどの補助循環運転  
ペースメーカー  
RFA装置運転  
高気圧療法  
手術室ME機器セットアップ

など



# 第1回 臨床工学部会

## 業務内容別施設数（全13施設）



# 第1回 臨床工学部会

これだけの業務をやらなければならないと…

やはり今のスタッフ数では不足している。



# 第1回 臨床工学部会

## \* 当直業務、夜勤業務および 夜間・休日帯ON CALL業務について

施設によって当直業務や夜勤業務を行っている。

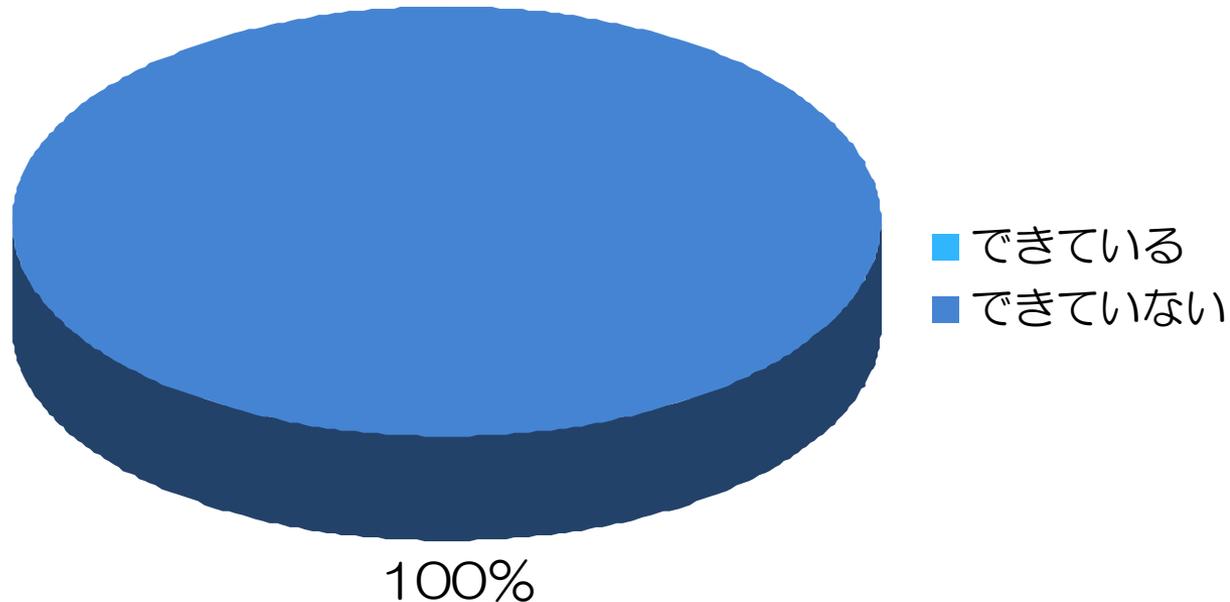
夜間・休日帯ON CALLについては、行っている施設がほとんどだが、呼び出し後何分以内で来なければならないなどの規則は特にない施設が多い。



# 第2回 臨床工学部会

## (1) ME機器の更新

耐用年数がME機器ごとにあるが、定期的に更新ができていますか？



# 第2回 臨床工学部会

## \* テーマ

(1) ME機器の更新

(2) 院内自家発電設備について

(3) 各施設見学会について



# 第2回 臨床工学部会

## (1) ME機器の更新

- ☆MEが耐用年数に合わせて毎年購入更新計画書を提出するが、購入できるかはわからない
- ☆院内の委員会により購入優先順位が決められる
- ☆メーカーの耐用年数ではなく、院内の更新基準がある
- ☆メーカーからの修理不能証明書がなければ更新できない
- ☆高度管理医療機器クラス3、4も同様の手順となる
- ☆そのME機器の稼働率や保険やDPCなどでどのくらい稼働しているかで判断されている
- ☆関連施設で共同購入をして振り分けられている



# 第2回 臨床工学部会

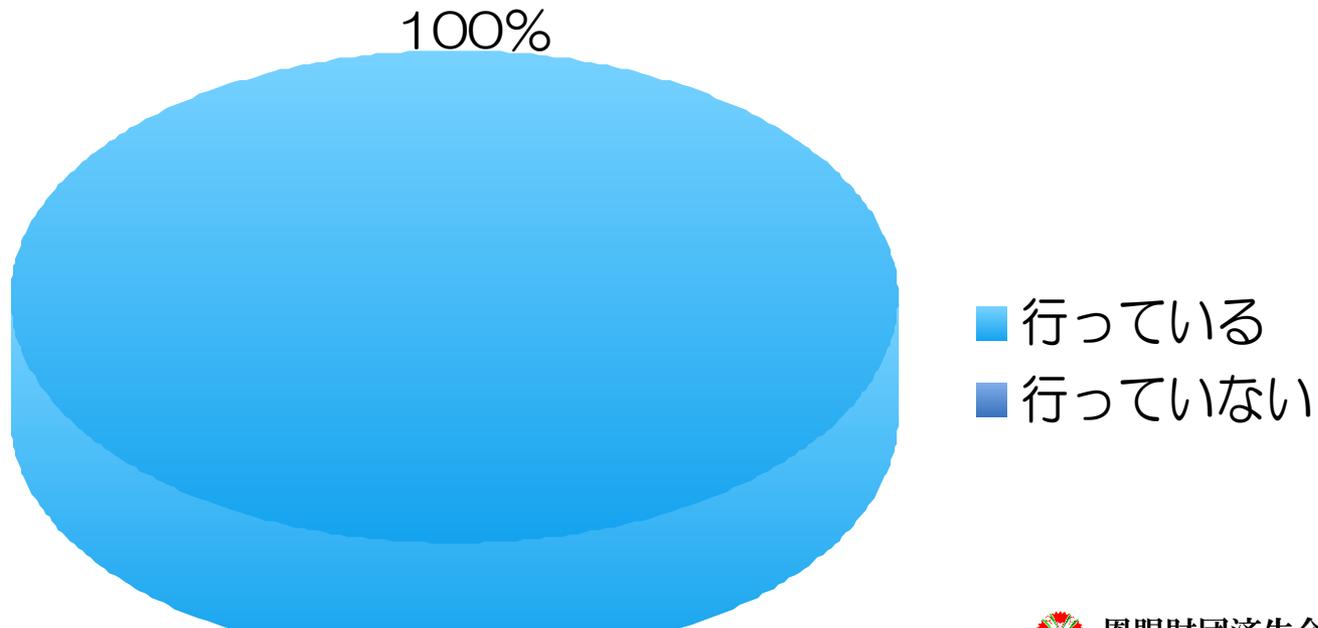
## (2) 院内自家発電設備について

昨年3月11日に東日本大震災が起きたのは記憶に新しく、そのとき停電になってしまった施設もあると思うが、停電時各施設MEとしてどのような対応をするか話し合いを行った。



# 第2回 臨床工学部会

停電時に備えた訓練を行っているか



# 第2回 臨床工学部会

- ☆停電などで自家発電に切り替わったとき、MEとしての動きを確認
- ☆院内の自家発電の稼働時間を把握し、適切な行動ができるよう訓練している
- ☆自家発電は通常電源の1/2しか電力量がなく、電子カルテ・検査機器
  - ・エレベーターにほとんどが使用されるため、ME機器に使用できる電力が不足している
- ☆人工呼吸器やモニターを優先的に非常用コンセントに接続し、その他のME機器はバッテリー駆動に頼っている
- ☆バッテリーの点検をきちんと行っているが、購入のコストがかさむ
- ☆完全停電に備えて、電池式モニターを準備している
- ☆自家発電が作動しないことを想定したアナログによる訓練を行っている



# 第2回 臨床工学部会

## (3) 各施設見学会について

ME機器の安全管理・ME業務など他施設の現状を把握し、自分たちの施設に取り入れられる、よりよい安全管理や業務を学びたいということを目的として各施設見学会を行いたい



各施設に訪問を申し入れる際の制度を確認し、訪問する側、受け入れる側の双方が円滑に進むような手順を作る



# 臨床工学部会

ご清聴ありがとうございました

